

# 平成28年度 教育目標及び学校経営の方針

高岡市立福岡小学校

## 学校教育目標

心身ともに健康で、自主的に実践する子どもの育成【H7～】

- よく考え、自ら学ぶ子ども・・・・・・・・賢く（知）
- 認め合い、思いやりのある子ども・・・・・・・・仲よく（徳）
- じょうぶで、たくましい子ども・・・・・・・・強く（体）



※ 賢く、仲よく、強くの三本柱はS55～

## 本年度の重点目標

思いや願いの実現を目指し、共に認め合い、進んで活動する子どもの育成【H26～】

～ 心輝く楽しい学校・学級づくりの推進 ～

- 〔育てたい児童像〕
- ・ 進んで学ぶ子
  - ・ 進んで挨拶する子
  - ・ 進んで運動や清掃に汗する子

## 【学校経営の方針】

地域のよさと教育力を生かし、教職員の創意と協力で「楽しくて、力の付く」教育活動を推進する。

### ① 生命と人権を守り、安心して過ごせる環境づくりに努める。

〔言語環境の整備〕〔安全指導の充実〕〔危機管理〕〔挨拶指導の重点化〕

- ・ 教師自身が範となり、豊かで思いやりのある言語活動を促す。
- ・ 整理・整頓、清潔、創意ある掲示など、明るく潤いのある環境づくりに努める。
- ・ 危機管理意識を高め、安全指導の徹底に努める。

### ② 学ぶ意欲を高め、確かな学力を育む授業づくりを推進する。

〔学ぶ意欲の向上〕〔言語活動の充実〕〔個に応じた指導〕〔学習習慣の定着〕

- ・ 多様な学習活動、指導体制を工夫して、基礎的・基本的な内容の確実な習得を図る。
- ・ 関わり合って学び合う授業づくりを工夫し、聞く力や思考力・判断力・表現力の育成に努める。
- ・ 特別な支援を要する児童の特性に応じた指導に努める。

### ③ 児童の主体性を引き出し、共に認め合い高め合う生活づくりに努める。

〔温かさと規律ある生活〕〔道徳教育の充実〕〔集会活動等の充実〕〔運動の習慣化〕

- ・ 一人一人の心と生活に目を向け、学習や生活に必要なルールの指導に努める。
- ・ 共に認め合う人間関係を育てる活動を工夫するとともに、道徳の時間の充実を図る。
- ・ 一人一人に自己の存在感や有用感を体感させる、学校行事や集会活動、奉仕的な活動等の充実に努める。
- ・ 自らの健康と「食」への意識を高めさせるとともに、運動の習慣化を促す指導に努める。

### ④ 郷土愛の育成と信頼される学校づくりに努める。

〔地域に根ざした活動の充実〕〔積極的な情報発信と緊密な連携〕

- ・ 地域との関わりを大切に、地域に根ざした諸活動の充実に努める。
- ・ 家庭と一体となって、基本的な学習習慣や生活習慣、社会性の育成を図る。
- ・ 情報の積極的な発信と学校評価を生かした運営に努める。

### ⑤ 風通しのよい職場づくりに努め、互いの資質向上を図る研修を推進する。

◆ 重点目標達成に向けて（教職員が努力したいこと）

教育とは子供の事実を変える仕事 ～「やる気」を育てて～

- |   |                        |                |
|---|------------------------|----------------|
| ア | 子供の生命や人権を守る。           | ～ 一人一人を公平に ～   |
| イ | 愛情をもって誉めたり叱ったりする。      | ～ 叱るよりまず誉める ～  |
| ウ | 授業の始まりと終わりの時間を守る。      | ～ 活動を見届ける ～    |
| エ | 子供や保護者、地域の人のお話をしっかり聴く。 | ～ よき相談相手に ～    |
| オ | 地域のよさを発見する。            | ～ 日々新たな心で ～    |
| カ | 創意工夫をする。               | ～ 自ら変わる、切磋琢磨 ～ |
| キ | 笑顔を忘れず                 | ～ 息長く、人間味豊かに ～ |

【チーム「福岡小」として】

- 子どもの話題に満ちた学校
- 小さい事実に大きな意味を見出す学校
- 実践同人のきびしい仲良しをつくる学校

